

埼玉県産業元気・雇用アップ戦略（案）に対するご意見と県の考え方

A：意見を反映し、案を修正した B：すでに案で対応済み

C：案の修正はしないが、実施段階で参考としていく D：意見を反映できなかった E：その他

No.	御意見の内容	意見数	県の考え方	反映状況
1	製造業に比べ、小売業やサービス業のデジタル化・DXはまだまだ進んでいないと感じている。 小売業やサービス業のDXに向けた普及活動や補助金などの支援を、ぜひお願いしたい。	1	施策1「変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援」(P36-38)において、「セミナー等によるデジタル技術活用に係る普及啓発、個別相談や専門家派遣によるデジタル技術の活用支援などサービス産業におけるDX支援」に取り組んでまいります。また、施策3「商業・サービス産業の育成」(P42-43)において、「商業・サービス産業におけるデジタル技術活用支援」に取り組んでまいります。	B
2	新たな発想で創業した企業、新分野に進出しようとする企業が思う存分実力を発揮できる環境整備（規制緩和、補助金、融資制度等）をお願いしたい。	1	施策1「変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援」(P36-38)において、「経営革新の取組等への支援」、「新技術・新製品開発支援」、「創業・ベンチャー企業の支援」、「資金調達の円滑化支援」に取り組んでまいります。また、施策2「新たな産業の育成と企業誘致の推進」(P40-41)において、「新たな産業につながるイノベーション支援」に取り組んでまいります。	B
3	中小・小規模事業者が活躍するためには、商工会や商工会議所の一層の活性化が必要である。商工会等の機能強化をお願いしたい。	1	施策1「変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援」(P36-38)において、「商工団体の事業に対する支援」に取り組んでいくこととしています。商工団体がより効果的に事業を行えるよう、商工団体の機能強化についても取り組んでまいります。	C
4	テレワークやワーケーションができる環境を整備し、特に若い世代が県内に定住、滞在すれば地域に活力が生まれると思う。	1	施策6「多様な働き方の推進と働きやすい職場環境の整備」(P50-51)において、「テレワークなど柔軟な働き方の推進」に取り組んでまいります。また、施策4「魅力ある観光の推進」(P44-45)において、ワーケーションも含め「ポストコロナを見据えた観光づくりの推進」に取り組んでまいります。	B